

清水寺 ルートマップ

- ① 京都駅玄関口「京都駅」スタートの場合
 - ② 京阪電車「祇園四条駅」スタートの場合
 - ③ 地下鉄東西線「東山駅」スタートの場合
 - ④ 繁華街スタートの場合
 - ⑤ 地下鉄烏丸線「五条駅」スタートの場合
- 凡例 ●●●●● 徒歩 - - - - - バス - - - - - 電車

建仁寺

国宝「風神雷神図屏風」が有名。今はレプリカが見られます。

六道珍皇寺

平安時代に冥界への入口だったという伝説の井戸があるお寺。このお堂を覗くと、そこにあるのは...

空也上人像

歴史の教科書でもおなじみのこの像は必見。念仏を唱える口から現れるのは、六体の阿彌陀仏。

京都信用金庫 東五条支店

大正13年(1924年)に建てられた近代建築が、いまでも使われています。元々は、京都の煙草王といわれた村井吉兵衛が経営する村井銀行の店舗でした。

清水五条 陶板の散歩道

五条坂周辺は古くから陶器の町として栄えていたところ。あちこちに展示されている、いまでも活躍する陶芸家たちの陶板作品を見つけよう。

あゝ世とこの世の分かれ目とされる「六道の辻」

幽霊が夜な夜な買いに来て赤ん坊に与えたという伝説にちなんで「幽霊子育て胎」を売る店があります。

豊臣家を滅亡に導いた大坂夏の陣の発端となったのが、方広寺の鐘

「国家安康」「君臣豊楽」の銘が入った梵鐘は必見!

お地藏さんの祠

京都市内中心部のいたるところにある祠には、町内ごとにとまつられているお地藏さんがいます。祠の形もさまざまです。子どもの守り神なので、見つけたらお参りすればいいことがあるかも。

コラム1 鍾馗さん

江戸時代後期から、厄除けのために家の入口付近の屋根に置かれるようになった「鍾馗さん」が、京都の街のあちこちで見られます。姿や顔が少しずつ異なるので、見て歩くのも楽しいでしょう。この地図の範囲では、花見小路通で多く見られます。

坂本龍馬や中岡慎太郎、木戸孝允や高杉晋作ら維新の志士たちの墓が、神社の境内に並んでいます。

日本三大祭りにも数えられる祇園祭は、この神社の祭礼。境内には美のパワースポットとして人気の「美御前社」があります。

姿見鏡をはめ込んだ「美貌の碑」や、ハート型の石などがある美人神社として知られます。美人御守を身に付ければ、真の美が宿る?!

混雑するので時間に余裕を持って!!

南側の歩道を歩きましょう。

△北側に歩道はありません。

清水焼を中心に、西陣織や京扇子、京菓子の老舗やギャラリーなどが並ぶ道。

